

学校教育におけるICTの活用

～家庭でも学校でもICTを活用した多様な学習環境を整備～

‘一人1台タブレットPC体制’「GIGAスクール構想」の実現

◆◆豊島区の新しい学びのスタンダードへ◆◆

一人1台端末の配付の実現により、多様な個性をもつ児童生徒を誰一人取り残すことなく学びを進めることが可能となりました。豊島区教育委員会では、令和2年9月にタブレットPCの配付が完了し、新型コロナウイルス感染症に対応した新しい生活様式を踏まえ、学びを止めず、タブレットPCを活用した学習を実施しました。令和4年度から外国語科においてデジタル教科書の実証実験を行い、豊島区の新しい学びのスタンダードへ発展してまいります。

◆◆「どこでも」「だれでも」「どの教科でも」◆◆

アクティブラーニングやプログラミング教育等の授業での活用や家庭学習の資料の配信、家庭学習の支援など、積極的に活用しています。「どこでも」「だれでも」「どの教科でも」、効果的な活用方法を探りながら、豊かな学びを保障しています。



【タブレットPCの活用の一例】



タブレットPCやプロジェクターを駆使して、授業を実施しています。



日々、児童・生徒がタブレットPCを使用した授業を実施しています。



体育の学習で、グループで動画を撮影し、アドバイスをしています。



学級閉鎖の時も、タブレットを活用し、オンラインで学習支援を行います。